

課題

【小・算数】分数の意味や表し方についての理解が定着していない

手立て

- ①分数がどのような事を表すのかを授業者自身が理解し、児童に既習の分数との違いを明確に示す。
- ②分数の基本的な意味を理解する場面を設定する。

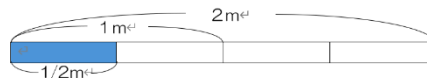
具体例

POINT① 問題では、分数がどのようなことを表しているのかを理解できるようにする。

例：2/3 の捉え方

a 分割分数	具体物を3等分したうちの2つ分の大きさを表す。
b 量分数	2/3L、2/3mのように、測定したときの量の大きさを表す。
c 単位分数	1を3等分したもの（単位分数である1/3）の二つ分の大きさを表す。
d 割合分数	AはBを3等分したうちの2つ分というように、Bを1としたときのAの大きさの割合を表す。
e 商分数	整数の除法「2÷3」の結果（商）を表す。

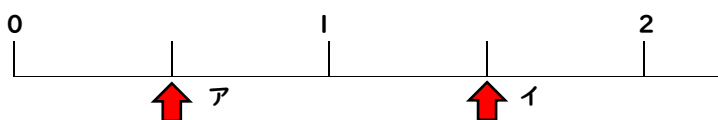
例えば、次の図のような2mのテープがあるとする。このとき、テープの色が付いた部分はテープ全体の1/4である。テープ全体の長さが2mなので、色が付いた部分の長さは、2mの1/4であるともいえる。この場合の1/4は、テープを4等分したうちの1つ分の大きさを表す分割分数である。一方、実際の長さを分数で表すと1mの1/2なので、1/2mである。この1/2は、測定した量の大きさを表す量分数である。



本時で扱う分数がa～eのどの意味に当たるのかを念頭に置いて指導することが必要です。『小学校学習指導要領解説 算数編 p153～154、245～246』



POINT② 分数の「もとの大きさ」に着目することができるようにする。



「もとの大きさ」は何か？
初めて分数の学習をしたときは、1枚のピザや1本のリボンを等分して考えましたね。

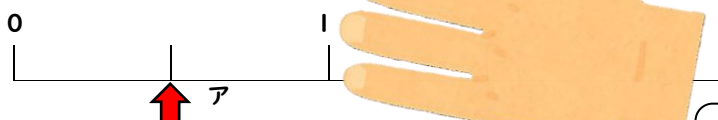


4つに分けた1つ分だから、アは1/4かな？

分数のもとの大きさは「1」だ！ 1/4だと「2」がもとの大きさになってしまうね。



分数の「もとの大きさ」は1だから、他を隠してみよう。



1を2つに分けた1つ分だから、アは1/2。
イは1/2の3つ分で、3/2だね。



数直線では理解しにくい児童もいます。具体物や半具体物と結び付けるなどして、分数をイメージしやすくする工夫が必要です。